

平成28年度公益財団法人金沢芸術創造財団事業計画

金沢市が設置する金沢歌劇座、金沢市文化ホール、金沢市アートホール、金沢市民芸術村、金沢卯辰山工芸工房、金沢湯涌創作の森、金沢能楽美術館及び金沢21世紀美術館等において、芸術文化の創造に関する事業を企画実施し、市民に愛され、利用される芸術文化の拠点を目指す。

1. 自主事業

(1) 自主公演事業

ア. 新進芸術家育成事業

事業名	会場	開催日	入場料	備考
S.C.D.C. in 金沢 2017	金沢市民芸術村 パフォーマンススクエア	2月または3月	有料	創作ダンスコンペティション、ワークショップ

イ. 教育プログラム事業

事業名	会場	開催日	入場料	備考
伝統芸能アウトリーチ	市内中学校 児童館	7月～10月	無料	市内中学校等への出向
カザワキッズアートキャンプ	市内各所	通年	有料	ワークショップ

ウ. 鑑賞型事業

事業名	会場	開催日	入場料	備考
NEXT MUSIC LIFE (仮称)	アートホール	秋頃	有料	ロック、クラシック等

(2) 財団施設活性化事業

金沢湯涌創作の森 湯涌クリエイティヴ 2016 (旧かもしかアートフェスティバル)
例年、秋に開催している工房利用者による作品展に加え、夏季期間に特別展を開催する。

湯涌クリエイティヴ 2016 夏期特別展：7月16日(土)～9月25日(日) 62日間
「パレスチナのハート アートプロジェクト ～僕は絵を描いたことがなかった～」
紛争地を追われ、レバノンの難民キャンプに暮らすパレスチナ子の子どもたちによる展覧会。
2000年以來、不定期に現地で開催されてきた日本人アーティスト有志による子供向け造形ワークショップを通して制作された子どもたちの作品を展示する。また、同プロジェクトを主宰するアーティストによるレクチャー、関連映画の上映も予定(7月18日)。

工房作品展：10月8日(土)～11月27日(日)(44日間、予定)
染・織・スクリーン・版画の各工房利用者・講座受講生の作品展

卯辰山茶会

金沢卯辰山工芸工房研修者が制作した茶道具・衣装・演出で茶会を開催する。

会期 11月

会場 金沢市文化ホール・閑清庵

(3) ナイトミュージアム事業

目的

北陸新幹線開業により、滞在型観光を推進するため、関係機関・団体が連携して夜の誘客につながる取り組みを行うことで、にぎわいの創出を図ることを目的とする。

期間

平成28年7月～10月の約3か月間の金、土曜日の夜

上記期間に加え、ゴールデンウィークと百万石まつり、金沢マラソン開催時にも実施

対象施設 17施設

東山周辺・・・泉鏡花記念館、徳田秋聲記念館、金沢文芸館、金沢蓄音器館、寺島蔵人邸、
安江金箔工芸館、金沢卯辰山工芸工房

広坂周辺・・・金沢21世紀美術館、能楽美術館、中村記念美術館、金沢ふるさと偉人館、
鈴木大拙館

長町周辺・・・前田土佐守家資料館、室生犀星記念館

湯涌周辺・・・金沢湯涌江戸村、金沢湯涌創作の森、金沢湯涌夢二館

内容

上記期間で約70事業、金曜日および土曜日を中心に夜間開館、ナイトイベントを実施する。

刺激的でモダンな演奏会、講演会などのプログラムを提供し、昼間の文化とは違う新たな魅力を創出する。

2. ホール施設の管理代行事業

(1) ホール事業

ア. 金沢歌劇座

事業名	開催日	入場料	備考
「蝶々夫人」オペラ公演	1月22日(日)	有料	

イ. 文化ホール

事業名	開催日	入場料	備考
【新進芸術家育成事業】 KANAZAWA STEP UP CONCERT 「DANCE-STAIRS 2016」	5月29日(日)	有料	S.C.D.C. in 金沢 の入賞者によるダンス公演
【教育プログラム事業】 金沢ティーンズミュージカル	8月21日(日)	有料	ミュージカル創りを通して青少年の育成と文化活動活性化
【新進芸術家育成事業】 金沢ジャズ連盟事業	1月	有料	ホールコンサート

ウ. アートホール

事業名	開催日	入場料	備考
【新進芸術家育成事業】 ベストオブアンサンブル in KANAZAWA	2月11日(土)	有料	オーディション合格者によるクラシックアンサンブルコンサート
【伝統文化継承発展事業】 伝統芸能の世界	3月5日(日)	有料	伝統芸能育成型事業

3. 金沢市民芸術村の管理代行事業

(1) 市民芸術村アクションプラン

人材育成をコンセプトに、ドラマ・ミュージック・アートの各工房でディレクターが企画立案したワークショップ事業を中心に市民への芸術活動を展開する。

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
ドラマ工房	子ども対象	通年	ジュニアクラブ	小学校3～6年生までの子どもたちが朗読や演技などを見る・聞く・話す・触れる機会を提供するワークショップ。 3月に成果発表公演を行う。
		3月	ジュニアクラブ成果発表公演	ジュニアクラブの通年ワークショップの成果を発表する公演を行う。
	一般対象	通年	リーディングクラブ	子ども達への読み聞かせ術を磨きたいという大人を対象にした講座。12月に発表公演を行う。
		10・11・12月	かなざわリージョナルシアター（芸術村20周年演劇祭）	開村20周年を記念して、10月～12月の間で10週間程度の連続上演を行う。各公演の枠組みは現行の「かなざわリージョナルシアター」のものを使い「一般1000円、高校生以下500円のチケットを設定」、託児所や車いす席の設置など「誰でも演劇を観ることができる工夫」、事前ワークショップやバックステージツアーなど「より演劇を深く楽しむことができる工夫」を行うことを条件とする。
		5・1月	舞台技術養成講座	施設、音響、照明及び綱元の4つの技術講座を年2回開催する。
		10～12月	劇評講座	中央で活躍する劇評家を招き劇評とは何か、また劇評と感想の違いなどのレクチャーを受ける。
		7・12・3月	未来の演劇人育成事業	県内の高校演劇部に在席する部員を対象に、照明・音響に関する実践的な講習や見る講座。また学校へ講師派遣などを行う。

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
ミュージック工房	子ども対象	通年	ドラムサークル	子どもから大人までの打楽器のワークショップ。インストラクターの養成や参加者によるボランティアのアウトリーチ活動も行う。
		通年	フルートキッズ	小学校高学年（4,5,6年生）のフルート未経験者を対象に、楽器の貸与も含め、基礎となる講座を行う。
	一般対象	通年	マンスリーライブ	金沢市にゆかりのある若手音楽家を招聘し、月一回のライブを行う。
		通年	芸術リサーチ事業	金沢の伝統文化（今年度は邦楽を対象とする）に関してのリサーチを希望する研究者と、研究対象となる地元金沢の演奏家を繋ぐ事業
		通年	アーティスト・イン・レジデンス	芸術村におけるミュージック工房の企画に参加するアーティストを募集し、継続的且つ関連性を持った音楽活動を通じて、金沢市の音楽文化に寄与することを目的とする。
		5月	オペラ「プトリサドン」	日本・マレーシア国交樹立60周年を記念して、マレーシア政府文化局より助成を得て、マレーシアを代表する作曲家ダズル・タジュディンのオペラを取り上げる。
		6月	ふだん着ティータイムコンサート	OEKの団員による親子向けの無料コンサート
		7～10月	工房自主トレ	音響、照明及び制作に関わるボランティアスタッフの養成
		8月	手作り楽器をつくろう	金属系の廃材を材料に楽器を作ることにより、様々な楽器の発音原理を学ぶ。
		7・12月	K-CUBIC 自主企画	工房自主トレの成果発表コンサート
		10月～3月	作曲虎の穴	ポップスやクラシック等の作曲技法を学ぶ講座
		11月	巡り会う時代展	日本を代表する箏曲家に地元の箏曲家が加わり行う箏曲の歴史や魅力についてのトークとフルートとコラボする演奏会
		1月	巡り会う時代展	現代音楽フルート奏者を迎えてワークショップを行う。
		3月	コラボレーションシリーズ 高山右近	異なるジャンルの芸術を融合した、総合舞台芸術を通して、市民文化の向上をはかるシリーズ。地元ゆかりのある高山右近を題材としたオペラ。

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
アート工房	子ども対象	7・8月	アートフル林間学校	金沢湯涌創作の森との共同企画
	一般対象	通年	月曜の美術	平日の夕方にアート工房を使用して、色々な角度から美術を観たり考えたりする会
		4・6・7・12・2月	初級デジタル一眼レフカメラ撮影講座	デジタル一眼レフで様々なシーンにあった撮影方法を学ぶことができる講座
		5・6月	キャンドルナイトプロジェクト 2016	夏至の夜にキャンドルで芸術村を灯すイベント。手作りキャンドルをつくるワークショップも開催する。
		4・5・6・7月	オリジナルTシャツをつくろう！	シルクスクリーンでオリジナルTシャツを作る。また、イベント用のスタッフTシャツも作る。
		8月	陶芸ワークショップ	土を使った陶芸のワークショップを行う。
		9月	LIVE PAINTING	金沢を拠点にするライブペインティング集団 PROPO を中心とした展示とワークショップ
		10月	無名の彫刻家展	「石川の石を彫ろう」で制作した作品の展覧会
		11月	キルト展	キルトの展示会を共催で行う。
		11・3月	アートプロジェクト 2016	金沢と台湾、シンガポール、ドイツなどの作家数名による国際的なグループ交流展
1月	ビジュアルソニック	映像、音及び IT 技術を使った展覧会		

三工房合同企画

区分	対象	開催予定日	事業名	事業内容
	一般対象	10月	開村 20 周年記念事業	開村 20 周年記念事業として市民ディレクターによる企画や利用市民による成果発表を行う。

4. 金沢卯辰山工芸工房の管理代行業

(1) 技術研修者の養成

金沢の高度な工芸技術と優れた造形感覚を養う技術研修者を養成する。28年度は新たに9名（陶芸1名、染1名、漆芸2名、金工3名、ガラス2名）を迎え入れ、総勢30名（陶芸8名、漆芸5名、染5名、金工4名、ガラス8名）を養成する。

(2) 特別企画展

伝統ある金沢の工芸を引継ぎ、現代に問いかける新たな潮流として、2階展示ギャラリーにおいて企画展を開催する。平成28年度は陶芸をテーマとする。

(3) 工房研修者と修了者の作品展

常設展として、金沢ゆかりの工芸作家の作品と、現代の工芸を展示する。来館者には重厚な伝統的工芸作品と若い感性の作品の両方を観覧してもらう。また、3月に「研修者作品展」を開催するほか、「修了者作品展」をクラフト広坂やエムザ、老舗交流館等で開催し、大勢の市民の方に卯辰山から発信する現代の工芸を積極的に提案する。

(4) アートフェア出展事業

「金沢卯辰山工芸工房」として巨大なアートマーケットであるアートフェアに出展し、研修者全員に出展の機会を提供する。

(5) その他事業

市民に開かれた工房として金沢卯辰山工芸工房を一般に開放する「工房祭」の開催や、「市民工房」を5工房で開講し、また、「卯辰山茶会」など市民参加の事業を積極的に開催する。

事業名	開催期間	会場	入場料・受講料等	摘要
金沢の工芸・現代の工芸	通年	金沢卯辰山工芸工房	有料	常設展示として開催
市民工房	通年	金沢卯辰山工芸工房	有料	陶芸・漆芸・染・金工・ガラスの工芸教室
工房祭	10月	金沢卯辰山工芸工房	無料/ 一部有料	作品展示販売・制作体験・お茶席
特別企画展	9月～ 11月	金沢卯辰山工芸工房	有料	陶芸をテーマとした企画展を開催
研修者作品展	3月	金沢21世紀美術館	無料	研修者による作品展
修了者作品展	年4回 程度	クラフト広坂ほか	無料	修了者による作品展
アートフェア出展事業	3月	東京国際フォーラム	有料	「金沢卯辰山工芸工房」として出展

5. 金沢湯涌創作の森の管理代行事業

(1) 工房事業

創作の森の核となる「4つの貸し工房」(藍工房、染織工房、スクリーン工房、版画工房)の活用促進のため、一般市民を対象とした各種工房体験・講座・教室を開設する。

工房体験：一般の初心者から公民館、社会教育団体、温泉宿泊客など、個人からグループまでを対象とした半日ないしは1日で制作する工房体験を実施。

講座：初心者及び基本習得者を対象に1~4日間を1講座とした各種講座を通年開催。

版画の学校：様々な版種に関する基本の技術を網羅的に学ぶ講座を開催。

金沢美術工芸大学と連携

版画教室：初心者から上級者まで対応可能な各種教室を開催。木版画、銅版画、リトグラフの各分野での技法を段階的に習得することをめざし、継続して創作する定期教室。

特別講座：外部講師を招聘し、より専門的な技法を習得する講座を開催。

工房事業		開催数 (回)	定員	内容
工房体験	染	/	10	絞り染めによるハンカチやバンダナの制作、他
	織		5	テーブルコースター織り、他
	スクリーン		10	ポストカード、巾着袋等への印刷、エコバック作り、他
	版画		10	ドライポイントによる版画、消しゴム版画、他
講座・学校	染	8	5~10	下記年間スケジュール参照
	織	9	6~10	
	版画	17	8	
教室	木版画	24	5	各版種の基本~応用まで
	銅版画	24	5	
	リトグラフ	希望日	5	
	木版リ	希望日	5	
特別講座	スクリーン	1	30	最新デジタルプリント&特殊インク印刷体験会(4月)
	版画	1	5	彫り進み木版画特別講座(6月)

染・織講座、版画の学校年間スケジュール(予定)

	染(定員5~10名)	織(定員6~10名)	版画の学校(定員8名)
4月	初めての草木染め 初級	桜で染めるシルクの糸	総合ガイダンス・版画作品鑑賞会
5月		初めて織るシルクストール	シルクスクリーン、紙編/布編 リトグラフ
6月	すくも藍の発酵建てを学ぶ	麻糸でレース織りのティーマットを作る	石版画/木口木版
7月	タイパンツを染めよう!	初めての裂き織り	エッチング・アクアチント
8月	採取した植物で染めよう 柿渋染めの帆布バック	藍染めの糸で織るテーブルセンター	

9月		緋の糸染め	木版画 / 多色リトグラフ
10月	羊毛フェルトで自分カラー・マフラーストールを作る	ハックレースで織るウールのストール	エッチング(シュガーチント) シルクスクリーン(アクリル印刷)
11月		クリスマスツリーのタペストリー	木口木版 / ペーパーブロック版画 メゾチント
12月	あったか靴下の草木染め	網代の変化組織でウールのマフラーを織る	
1月			
2月			
3月		蜂の巣織りのポーチを織る	

(2) 湯涌わくわく体験事業

アートバスを利用した湯涌の施設めぐりと温泉旅館での入浴・昼食付きのレジャー体験プランを整理、参加者を募集する(20名以上で開催)。地元および近隣施設との連携を強化。

(3) 交流事業

様々な人が交流する場としての利用を高めるため、里山の自然を活かした幅広いジャンルの交流事業を開催する。恒例となっている小学生を対象とした夏の「アートフル林間学校」を金沢市民芸術村アート工房・金沢21世紀美術館と連携して継続開催する。また、湯涌クリエイティブ2016での展覧会開催会期に併せて、「親子で冒険宝島(仮称)」、「キューブキャンプ石川」、「金沢トレイル全国フォーラム(仮称)」、「湯涌自然音楽祭2016」など外部の企画を誘致を行う他、地域NPOと共催で移住体験ワークショップなどの交流事業を行う。

事業名	開催時期	定員/回	内容
アートフル林間学校	7月26・27日 8月2・3日	24	小学校3～6年生が対象。 かかし作り、工房体験、美術館探険

(4) アーティスト・イン・レジデンス事業「THE 滞在制作」

一般の工房利用者が比較的少なくなる冬期間に、版画分野で活躍、将来が期待される若手作家を招聘し、金沢湯涌創作の森版画工房にて1ヶ月間にわたる滞在制作活動を行う。

冬期間に2回、1名ずつ招聘期間を分けて実施する。

- ・開催時期：平成28年12月～平成29年1月 / 平成29年2月～3月
- ・滞在期間中に招聘アーティストによる市民向けの特別講座(ワークショップ)を実施
- ・制作された作品のエディションについて、参考作品として寄贈を依頼

6. 金沢能楽美術館の管理代行事業

(1) 展示事業

ア. 通常展

事業名	開催期間	内容
10周年記念 企画展 「金沢能楽美術館 ニューコレクション展」	～ 6月26日(日)	金沢能楽美術館の収蔵品・寄託品から近年新たにコレクションに加わった作品を前後期に分けて紹介。江戸時代の演能の様子を描いた「高砂演能図屏風」(前期)や現代抽象画による鏡板「凱風館/老松 原寸デッサン 2011 山本浩二」ほか、特集展示として「金沢ゆかりの人間国宝 - 能楽篇 - 」を開催。
企画展「新・古能面展 同時開催 現代能面美術展<公募>」	12月3日(土)～ 29年2月26日(日)	全国から公募した能面を審査し、特選・優良賞20面を当館所蔵古面とともに展示。

イ. 特別展

事業名	開催期間	内容
10周年記念 特別展 「狂言展(仮題)」	7月2日(土)～ 9月25日(日)	江沼神社に伝わる大聖寺前田家ゆかりの貴重な狂言面や、色彩と機知に富む狂言装束、絵画、書などから笑いの芸術である狂言の妙を紹介する。 特集展示として「金沢ゆかりの人間国宝 - 能楽篇 - 」を開催。
10周年記念 特別展 「加賀宝生の至宝(仮題)」	10月1日(土)～ 11月27日(日)	開館10周年を記念し、当館所蔵品や寄託品の名品をはじめ、加賀宝生に伝わる貴重な能装束や能面を一堂で紹介する。
春季特別展 「山科理絵の描く能(仮題)」	29年3月4日(土) ～6月10日(日)	新進気鋭の日本画家が描く能の世界を紹介する。

(2) 自主事業

ア. 写謡の会(能楽解説講座)

県立能楽堂で開催される定例能に合わせ、当日午前に能楽師により実施する、謡本書写とミニ謡レッスン 年11回開催。

イ. 特別講座(未定)

特別展の展示内容について詳しく解説。

ウ．観能の夕べプレ講座（未定）

夏と冬に県立能楽堂にて開催される、「観能の夕べ」の解説講座。開催される演目の見どころをわかりやすく解説。県立能楽堂との連携事業、夏・冬数回開催。

エ．能面打ち講座

約5ヵ月で1つの能面を制作する講座を開催。（4月中旬～9月中旬）

オ．第8回現代能面美術展（公募）

新作の能面を全国に公募し、能面展を開催

開催期間：平成28年12月3日～12月11日

但し、最優秀作品は2階展示室で開催する「企画展 新・古能面展（12月3日～2月26日）」会場において、1月中旬まで展示。

会 場：金沢能楽美術館

カ．御松雛子他、能楽コンサートの開催

金沢独自の武家文化を能楽を通じて紹介する。

キ．「工芸の風姿花伝」開催

地元工芸作家によるオリジナル作品を企画、製作、展示販売

展示物や季節、能の演目などをテーマに研究会を実施、作品を発表する。

ク．ナイトミュージアム・夜間開館の開催

季節や地域イベントに合わせ、夜間のイベントや夜間開館を開催。

ケ．その他

能楽師を講師とする学びや、能面作家や愛好家を講師とする親子お面づくりの開催。

7. 金沢 21 世紀美術館の管理代行事業

美術館の施設・設備等の充実と、効率的な管理運営に努めるとともに、金沢からアートを発信し、北陸新幹線金沢開業効果を継続的に享受していくため、国内外の専門家と協働・構成する「工芸とデザインの境目」展をはじめとする展覧会や、多彩な交流プログラムの実施、戦略的な広報・啓発活動の促進など、魅力ある美術館事業を重点的に展開していく。

(1) 展覧会事業

「西京人 - 西京は西京ではない。ゆえに西京は西京である。」

(会期) 平成 28 年 4 月 29 日 ~ 8 月 28 日

陳劭雄 (チェン・シャオション) ギムホンソック、小沢剛が 2007 年に作った仮想の都市国家「西京」。これまで 4 つの章にわたり西京人の物語を作品にして発表してきた。最新の第 5 章《西京は西京ではない》を加え、ユーモアと批評を込めて現代に生きる私たちの姿を照らし出す。

「工芸とデザインの境目」

(会期) 平成 28 年 10 月 8 日 ~ 平成 29 年 3 月 20 日

工芸とデザインの違いは何か。作者自身の手で作るものを工芸といい、デザインはものをデザイナー自身では作らない。生み出そうとする気持ちは同じであってもそこには価値の違いが現れる。両者をもものづくりとして捉えたとき、そこに境目はあるのか、という問いをあえて突きつけてみようとする展覧会。

「トーマス・ルフ」

(会期) 平成 28 年 12 月 10 日 ~ 平成 29 年 3 月 12 日

本展はトーマス・ルフの初期のシリーズから近作、未発表の新作に至るまで、世界で最も重要な写真家の一人である彼の全貌を明らかにしようとする、国内初の大規模個展。

コレクション展

(会期) 平成 28 年 5 月 21 日 ~ 9 月 25 日

平成 28 年 9 月 10 日 ~ 11 月 27 日

1980 年代以降に制作された作品を中心とする当館コレクションを紹介する展覧会

デザインギャラリー及び長期インスタレーションルーム展覧会

「no new folk studio」

【デザインギャラリー】

(会期) 平成 28 年 5 月 21 日 ~ 9 月 25 日

「アペルト 04 Nerhol」

【長期インスタレーションルーム】

(会期) 平成 28 年 5 月 21 日 ~ 8 月 28 日

「アペルト 05 榎木知子」

【長期インスタレーションルーム】

(会期) 平成 28 年 9 月 17 日 ~ 平成 29 年 1 月 9 日

「アペルト 06 武田雄介」

【長期インスタレーションルーム】

(会期) 平成 29 年 1 月 21 日 ~ 5 月 7 日

平成 29 年度開催予定展覧会の準備

(2) 教育普及事業

ミュージアム・クルーズ

金沢市内小学校 4 年生全児童を美術館に招待する鑑賞プログラム

中学生まるびいアートスクール・プロジェクト

作家が中学生と共にを行うワークショップや鑑賞などの教育プログラム

キッズスタジオ・プログラム

主に子どもや親子を対象としたワークショップ等の開催

まるびいカフェ

美術館活動の一翼を担う各事業のボランティアが出会い、情報交換する場所を設け、新たな活動やプログラムを立案することを通して、活動の活性化と交流の促進を図る。

(3) 長期プログラム

「SUPERFLEX-One Year Project」

(プログラム期間) 平成 28 年 4 月 29 日 ~ 平成 29 年 3 月 12 日

デンマークを拠点に活躍するアーティスト・ユニット SUPERFLEX。美術館をシャールに見立て [培養] と [発酵] によってコミュニティを醸成するプロジェクトに取り組む。

(4) ミュージアムグッズ販売事業

美術館オリジナルのミュージアムグッズを企画・制作・販売し、収益源の 1 つとして確立。

(5) 美術館事業と連携した芸術交流事業

「わかったさんのクッキー」

現代日本の若者を先鋭的に表現し、ゼロ年代の代表として海外でも高く評価されている「チェルフィッチュ」主催の岡田利規がこどものためにお芝居という新境地に挑む。現代美術家の金氏徹平が舞台美術を、新進気鋭のシンガーソングライター前野健太が劇中歌を手がけ、今までの児童劇とは異なるアプローチで作品が創られ、新たな視点でこども感性を刺激し、育む舞台を目指す。

(6) 交流事業

シアター21 芸術交流事業

子どもから大人まで幅広い世代で楽しめる舞台芸術公演

・ミュージックシリーズ

「music@rt」 など

・パフォーマンスシリーズ

多彩なパフォーミングアーツを紹介

・共同・共催事業

外部のコミュニティ・アーティスト等と連携を深めながら事業を展開

・トークシリーズ

「フランソワーズ・モレシャンのおしゃれ講座」 など

美術館広場等芸術交流事業

ゴールデンウィークに、美術館屋外広場などを会場とし、市民が気軽に楽しめるパフォーマンスやワークショップ、お茶会等を開催

ARTS PLANET 2016 ~こども Fun-tastic!

平成 28 年 5 月 3 日 ~ 5 月 5 日

アーティスト・イン・レジデンス

金沢の街が創造的なアートを「孵化」させるためのセンターとなることを目指す。

(7) その他

インフォメーションサービス事業

美術館活動を広く国内外に発信

美術館サポーターネットワーク構築事業

友の会の拡充、近隣商店街等との連携強化により、美術館を一番身近で支えてくれるサポーターのネットワークを構築

施設、設備の改修

・周辺環境等の魅力アップ事業

美術館の魅力をさらに高めるため、市役所側広場に新たなシンボルとなるオブジェ「まる」を設置。

・収蔵庫作品棚設置、空調設備等修繕、芝生張替 等